

おねがい

用水や川に

刈草を流さないで

美しい川や海岸を守るため、あなたの協力が必要です。



刈草を用水や川に流すと…

『水の流れ』を通じて、やがては海や海岸に

### 【用水や川では…】

- 春から夏にかけて草刈りを行う時期は、用水や川に刈草が流れています。
- 刈草が流れると、水路が詰まって下流の農家の水利用に支障を来すほか、浅瀬や川べりに滞留してその上にゴミが溜まる等、川を汚す原因の一つにもなっています。

### 【海岸では…】

- ◎用水や川に流れた刈草は、水の流れて通じて富山湾に注ぎ込み、その一部が海岸に漂着しています。
- ◎海水に浸かった刈草は、腐敗し、悪臭を放ちます。また、人力による回収作業が困難なため、海岸付近にお住まいの方は大変困っておられます。
- ◎上流域にお住まいの皆さんには、下流域や海岸の現状をご理解いただき、『用水や川にできるだけ刈草を流さない』よう、ご協力をお願いします。



川に大量の刈草が流れる様子



浅瀬に滞留した草の上にゴミが溜まる様子



海岸に打ち上げられた大量の草や肥料袋等（射水市六渡寺海岸）



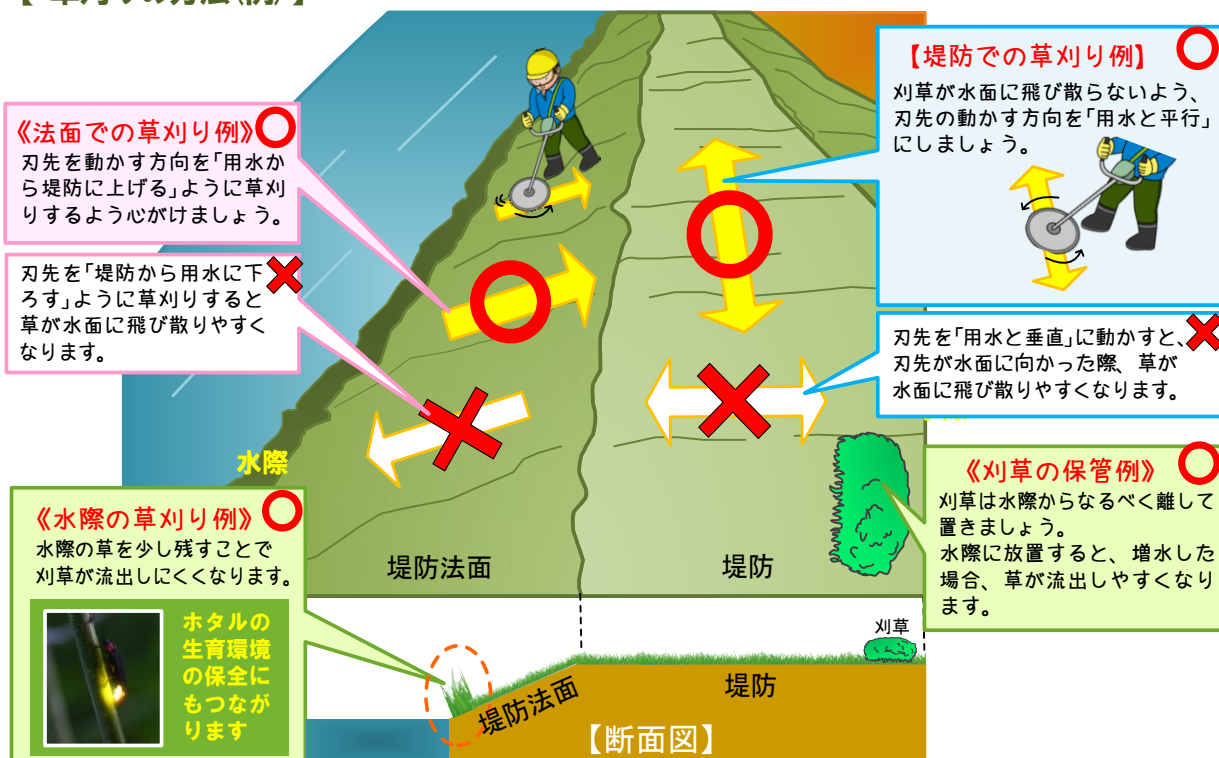


## 『刈草』をできるだけ流さないための心がけ・取組み

草刈りの時期には、おびただしい量の刈草が海岸に漂着しています。刈り取った草は、できるだけ用水や川に流さないようにしましょう。

- ①刈草を流さないように、草刈りの方法を工夫しましょう。（下図参照）
- ②水際に刈草を置かないように心がけましょう。
- ③刈草をたい肥等によりサイクルしましょう。
- ④市町村のごみ処理施設に持込んで、刈草を適正に処理しましょう。

### 【草刈りの方法(例)】



## 川や海岸を汚さないための心がけ・取組み

川では、刈草だけでなく、たくさんのごみが発見されています。これらのごみも、雨や風等によって川から海に流され、一部が海岸に流れ着いています。ポイ捨てや不法投棄は犯罪ですので、絶対にやめましょう。

1. 家庭のごみを川に捨てない。
  2. 屋外で出たごみ（ペットボトルや空き缶、吸い殻等）は持ち帰りましょう。
  3. 耕作に使用した肥料袋や苗木ポットを放置せず、片付けましょう。
  4. 地域の清掃活動に積極的に参加しましょう。
  5. 日常生活から出るごみの量を減らしましょう。
- 【3R（発生抑制・再使用・再生利用）の推進】



海岸に漂着した大量のごみ（射水市六渡寺海岸）